

当PDF文書は上に示されている企業に関する詳細レポートのアップデート版として作成されたものです。
詳細レポート全体につきましては[弊社ウェブサイト](#)をご覧ください。

2020年1月10日、株式会社吉野家ホールディングスは、2020年2月期第3四半期決算を発表した。

四半期業績推移 (累計) (百万円)	19年2月期				20年2月期			20年2月期	
	1Q	1-2Q	1-3Q	1-4Q	1Q	1-2Q	1-3Q	進捗率	通期会予
売上高	49,794	100,339	150,016	202,385	52,799	107,066	159,876	74.4%	215,000
前期比	2.7%	2.7%	2.4%	2.0%	6.0%	6.7%	6.6%		8.3%
売上総利益	31,977	64,416	96,311	129,581	34,387	69,524	103,697		
前期比	1.0%	1.1%	1.1%	0.5%	7.5%	7.9%	7.7%		
売上総利益率	64.2%	64.2%	64.2%	64.0%	65.1%	64.9%	64.9%		
販管費	32,156	64,361	96,873	129,476	33,343	66,588	100,807		
前期比	4.1%	4.5%	4.5%	3.7%	3.7%	3.5%	4.1%		
売上高販管費比率	64.6%	64.1%	64.6%	64.0%	63.2%	62.2%	63.1%		
営業利益	-178	55	-562	104	1,044	2,936	2,890	80.3%	3,600
前期比	-	-97.4%	-	-97.4%	-	5238.2%	-		-10.4%
営業利益率	-0.4%	0.1%	-0.4%	0.1%	2.0%	2.7%	1.8%		1.7%
経常利益	-44	332	-129	349	1,254	3,023	3,351	83.8%	4,000
前期比	-	-86.4%	-	-92.4%	-	810.5%	-		-13.1%
経常利益率	-0.1%	0.3%	-0.1%	0.2%	2.4%	2.8%	2.1%		1.9%
四半期純利益	-388	-850	-1,558	-6,000	1,097	1,879	1,774	1774.0%	100
前期比	-	-	-	-	-	-	-		-
四半期純利益率	-0.8%	-0.8%	-	-	2.1%	1.8%	1.1%		0.0%
四半期業績推移 (3ヵ月) (百万円)	19年2月期				20年2月期				
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q		
売上高	49,794	50,545	49,677	52,369	52,799	54,267	52,810		
吉野家	24,909	25,933	25,490	27,275	26,656	28,057	27,406		
はなまる	7,355	7,466	7,107	7,077	7,783	8,112	7,401		
アークミール	5,346	4,990	4,730	5,181	5,291	4,967	4,569		
京橋	6,958	6,727	6,634	7,004	7,275	7,034	6,743		
海外	5,005	5,207	5,558	5,392	5,283	5,521	5,710		
前期比	2.7%	2.7%	1.9%	0.6%	6.0%	7.4%	6.3%		
吉野家	3.8%	5.5%	2.0%	-0.9%	7.0%	8.2%	7.5%		
はなまる	9.8%	8.1%	4.9%	6.0%	5.8%	8.7%	4.1%		
アークミール	-7.1%	-13.1%	-10.3%	-9.2%	-1.0%	-0.5%	-3.4%		
京橋	2.2%	2.5%	3.9%	0.9%	4.6%	4.6%	1.6%		
海外	8.4%	6.1%	7.0%	7.6%	5.6%	6.0%	2.7%		
売上総利益	31,977	32,439	31,895	33,270	34,387	35,137	34,173		
前期比	1.0%	1.2%	1.0%	-1.0%	7.5%	8.3%	7.1%		
売上総利益率	64.2%	64.2%	64.2%	63.5%	65.1%	64.7%	64.7%		
販管費	32,156	32,205	32,512	32,603	33,343	33,245	34,219		
前期比	4.1%	5.0%	4.5%	1.3%	3.7%	3.2%	5.3%		
売上高販管費比率	64.6%	63.7%	65.4%	62.3%	63.2%	61.3%	64.8%		
営業利益	-178	233	-617	666	1,044	1,892	-46		
吉野家	511	732	910	1,369	1,445	1,844	1,113		
はなまる	392	377	-93	-52	517	691	78		
アークミール	-86	-257	-397	-101	-147	-92	-243		
京橋	206	-16	-57	29	283	48	-79		
海外	114	200	272	220	284	255	332		
前期比	-	-83.2%	-	-53.3%	-	712.0%	-		
吉野家	-44.2%	-30.3%	-24.4%	-27.8%	182.8%	151.9%	22.3%		
はなまる	-15.5%	-31.6%	-	-	31.9%	83.3%	-		
アークミール	-	-	-	-	-	-	-		
京橋	-15.6%	-	-	-81.6%	37.4%	-	-		
海外	-63.7%	-44.1%	-34.6%	41.9%	149.1%	27.5%	22.1%		
営業利益率	-0.4%	0.5%	-1.2%	1.3%	2.0%	3.5%	-0.1%		
吉野家	2.1%	2.8%	3.6%	5.0%	5.4%	6.6%	4.1%		
はなまる	5.3%	5.0%	-1.3%	-0.7%	6.6%	8.5%	1.1%		
アークミール	-1.6%	-5.2%	-8.4%	-1.9%	-2.8%	-1.9%	-5.3%		
京橋	3.0%	-0.2%	-0.9%	0.4%	3.9%	0.7%	-1.2%		
海外	2.3%	3.8%	4.9%	4.1%	5.4%	4.6%	5.8%		
経常利益	-44	376	-461	478	1,254	1,769	328		
前期比	-	-76.7%	-	-70.3%	-	370.5%	-		
経常利益率	-0.1%	0.7%	-	0.9%	2.4%	3.3%	0.6%		
四半期純利益	-388	-462	-708	-4,442	1,097	782	-105		
前期比	-	-	-	-	-	-	-		
四半期純利益率	-0.8%	-	-	-	2.1%	1.4%	-		

出所：会社資料によりSR社作成

*表の数値が会社資料とは異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

吉野家月次売上データ

通期計		(前年比、%)												
		FY2/11	FY2/12	FY2/13	FY2/14	FY2/15	FY2/16	FY2/17	FY2/18	FY2/19	FY2/20	FY2/21	FY2/22	FY2/23
既存店	売上高	-6.8	-4.9	-2.3	7.3	1.2	0.8	0.1	1.4	0.8				
	客数	1.0	-3.9	-6.8	13.4	-6.4	-11.5	1.7	0.2	-0.2				
	客単価	-7.2	-1.1	4.8	-5.3	8.2	13.9	-1.6	1.3	1.1				
全店	売上高	-3.8	-3.3	1.7	11.2	5.3	3.9	3.8	4.8	3.7				
	客数	3.9	-2.4	-3.1	17.4	-2.6	-9.0	5.3	3.5	3.0				
	客単価	-7.0	-0.9	4.9	-5.3	8.2	14.2	-1.5	1.3	0.7				
年度別月次推移		(前年同月比、%)												
20年2月期		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	通期
既存店	売上高	8.1	4.8	5.2	7.1	2.6	13.9	4.6	8.2	7.3	11.3			6.9
	客数	2.3	-0.9	-0.6	5.4	-0.7	10.3	0.2	4.0	4.7	10.8			2.7
	客単価	5.6	5.8	5.8	1.6	3.4	3.2	4.3	4.1	2.5	0.4			4.0
全店	売上高	11.0	7.8	8.1	10.6	5.8	17.3	7.3	10.4	9.9	13.6			9.8
	客数	5.6	2.4	2.6	8.9	2.3	13.6	2.8	6.1	7.3	13.1			5.7
	客単価	5.1	5.3	5.4	1.6	3.4	3.2	4.3	4.1	2.5	0.4			3.9
19年2月期		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	通期
既存店	売上高	3.3	7.0	2.1	6.3	3.3	2.1	4.7	-0.7	-3.0	-1.2	-3.3	-7.4	0.8
	客数	3.6	4.4	2.9	7.5	2.9	3.7	3.0	-0.8	-5.4	-2.9	-4.5	-10.0	-0.2
	客単価	-0.3	2.5	-0.8	-1.2	0.4	0.3	1.6	0.1	2.5	1.8	1.3	3.0	1.1
全店	売上高	6.6	10.4	5.3	8.9	6.3	4.8	7.5	2.6	-0.4	1.5	-0.8	-4.7	3.7
	客数	7.3	8.1	6.6	10.7	6.3	4.4	6.2	2.8	-2.4	0.1	-1.6	-7.1	3.0
	客単価	-0.7	2.1	-1.2	-1.6	0.0	0.4	1.3	-0.3	2.1	1.4	0.8	2.6	0.7
18年2月期		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	通期
既存店	売上高	1.1	-8.4	0.6	-5.5	-1.2	0.2	1.6	-15.1	5.7	4.5	6.3	36.3	1.4
	客数	0.4	-12.2	-0.7	-7.1	-2.5	-0.9	0.9	-21.6	3.1	2.3	5.1	54.0	0.2
	客単価	0.8	4.4	3.5	1.7	1.3	1.1	0.8	8.2	2.6	2.1	1.2	-11.5	1.3
全店	売上高	4.6	-5.6	3.6	-2.1	1.9	3.3	4.5	-12.6	8.3	7.1	9.3	39.6	4.8
	客数	4.2	-9.3	0.4	-3.6	0.9	2.6	4.0	-19.0	6.0	5.3	8.5	58.3	3.5
	客単価	0.4	4.1	3.2	1.5	1.0	0.7	0.4	7.9	2.2	1.8	0.8	-11.8	1.3
17年2月期		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	通期
既存店	売上高	-3.0	6.7	0.1	4.7	2.3	-13.1	-2.8	15.1	0.8	-1.1	-2.3	-4.6	0.1
	客数	-4.6	14.1	3.2	6.2	3.5	-12.2	-1.3	21.8	0.9	-1.6	-2.8	-5.9	1.7
	客単価	1.6	-6.5	-3.0	-1.4	-1.1	-1.0	-1.4	-5.5	-0.1	0.5	0.6	1.5	-1.6
全店	売上高	-0.2	10.1	3.6	8.6	5.8	-10.0	0.6	19.2	4.9	2.7	1.2	-1.3	3.8
	客数	-1.8	17.7	6.7	10.1	7.0	-9.3	2.4	26.5	5.4	2.5	0.9	-2.5	5.3
	客単価	1.6	-6.4	-2.9	-1.4	-1.2	-0.8	-1.8	-5.8	-0.5	0.2	0.2	1.2	-1.5
16年2月期		3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	通期
既存店	売上高	-2.9	-0.6	2.9	-3.4	3.0	15.4	5.0	8.0	-7.3	-7.9	-2.3	2.5	0.8
	客数	-18.4	-16.0	-13.4	-17.1	-11.3	-2.7	-11.2	-6.5	-18.8	-15.5	-3.7	1.2	-11.5
	客単価	19.0	18.4	18.8	16.6	16.2	18.5	18.3	15.5	14.1	9.1	1.5	1.4	13.9
全店	売上高	0.5	2.1	5.3	-1.2	5.7	18.8	8.1	11.0	-4.9	-5.3	0.5	5.8	3.9
	客数	-15.6	-13.8	-11.3	-15.3	-9.0	0.2	-8.6	-3.9	-16.8	-13.2	-1.1	4.3	-9.0
	客単価	19.0	18.5	18.8	16.6	16.2	18.6	18.3	15.5	14.2	9.1	1.6	1.4	14.2

出所：会社資料によりSR社作成

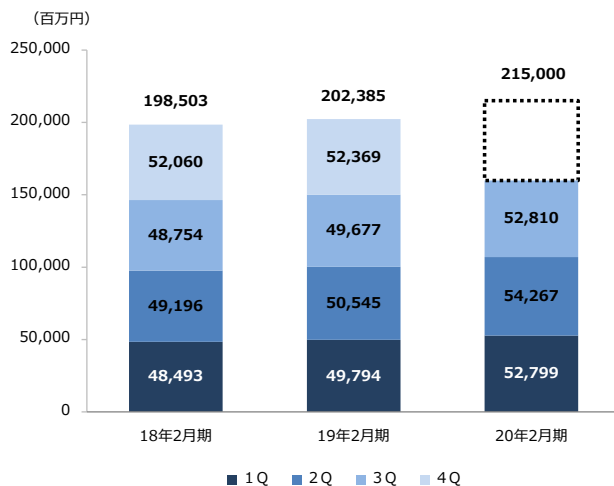
2020年2月期第3四半期実績

業績概要

- ▷ 2020年2月期第3四半期累計（2019年3月～11月）の連結業績は、売上高159,876百万円（前年同期比6.6%増）
- ▷ 売上総利益103,697百万円（同7.7%増）
- ▷ 営業利益2,890百万円（前年同期は562百万円の営業損失）
- ▷ 経常利益3,351百万円（同129百万円の経常損失）
- ▷ 親会社株主に帰属する四半期純利益1,774百万円（同1,558百万円の赤字）

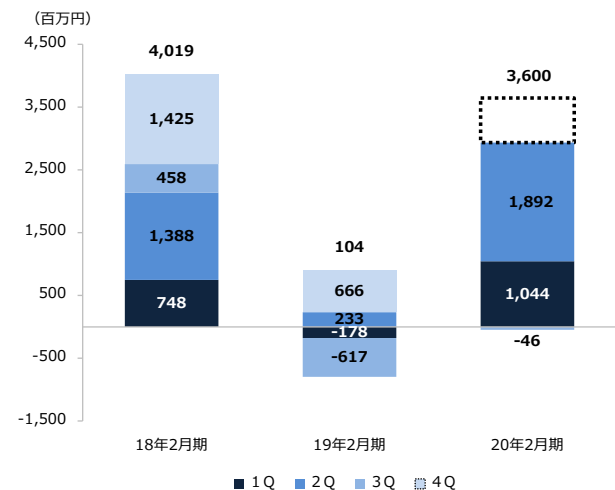
- ▷ 増収要因：連続的な商品導入やキャンペーンの実施で主力の吉野家が好調に推移したことに加え、積極的に新規出店を進めている、はなまる・京樽、海外セグメントでも増収となった。
- ▷ 利益変動要因：上記の結果、前年度より続いている水産物などの食材価格の高騰、人手不足やアルバイト・パートの時給上昇による人件費高騰などのコスト増を増収効果で吸収し、営業増益となった。

四半期売上高推移



出所：会社資料によりSR社作成

四半期営業利益推移



出所：会社資料によりSR社作成

セグメント別

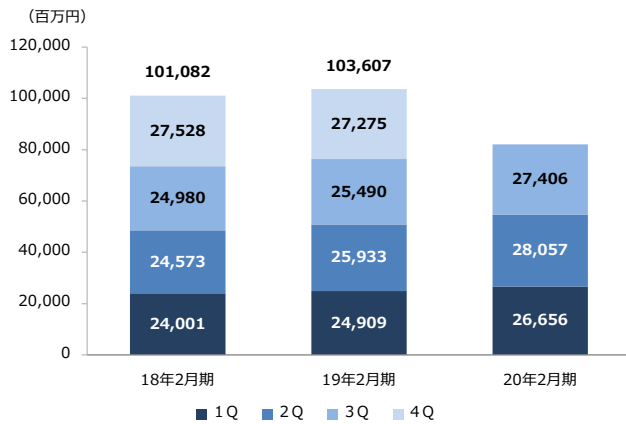
吉野家

- ▷ 2020年2月期第3四半期累計売上高：82,119百万円（前年同期比7.6%増）
- ▷ 増収要因：牛肉関連商品の連続的な投入やキャンペーンが奏功し、既存店売上が好調に推移した。
- ▷ 当期の既存店売上高は、前年同期比6.9%増。月別では、3月8.1%増、4月4.8%増、5月5.2%増、6月7.1%増、7月2.6%増、8月13.9%増、9月4.6%増、10月8.2%増、11月7.3%増（客数：2.3%増、0.9%減、0.6%減、5.4%増、0.7%減、10.3%増、0.2%増、4.0%増、4.7%増、客単価：5.6%増、5.8%増、5.8%増、1.6%増、3.4%増、3.2%増、4.3%増、4.1%増、2.5%増と、主に第1四半期は客単価、第2四半期は客数、第3四半期は客単価と客数の双方の伸びによる）
- ▷ 店舗数：1,214店（出店23店、閉鎖19店）
- ▷ 主な施策：創業120年の当年度は、従来から牛丼ファンの来店頻度上昇を図る。2019年3月から牛丼の新サイズ（「超特盛」「小盛」）導入、5月には他社とのコラボ企画メニュー導入（「ライザップ牛サラダ」）、8月にはサーロイン

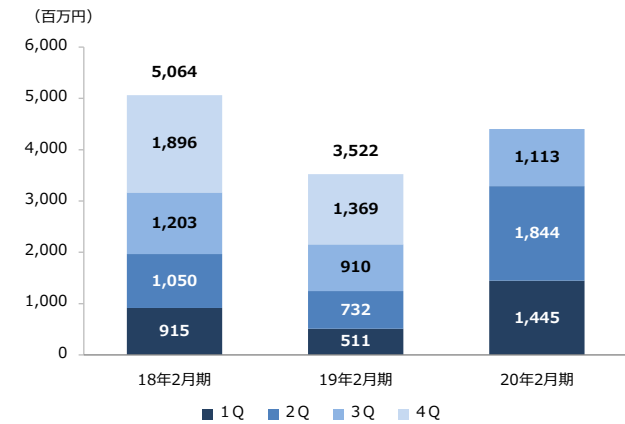
を使用した「特選すきやき重」、9月には「月見牛とし御膳」、10月には冬の定番「牛すき鍋膳」と陳建一氏監修の「麻辣牛鍋膳」などのメニュー拡充を実施。販売施策としては、4月に、はなまるとのコラボ企画「吉野家80円引き！定期券」、6月に「テイクアウト80円引き」キャンペーン、7月に「夏休みお子様割」、10月には「牛丼・牛皿全品10%オフキャンペーン」を実施。宅配需要の開拓を目的に、宅配サービス対応店舗を積極的に拡大した。新サービスモデルへ転換した店舗数は88店舗。

▷ セグメント利益：4,402百万円（同104.5%増）

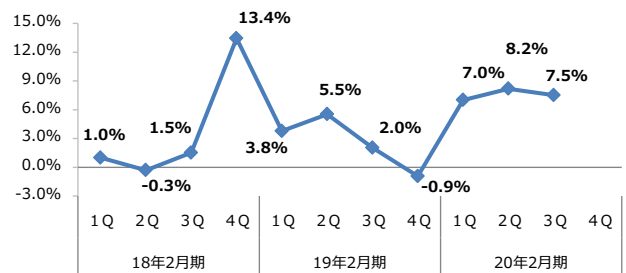
吉野家四半期売上高推移



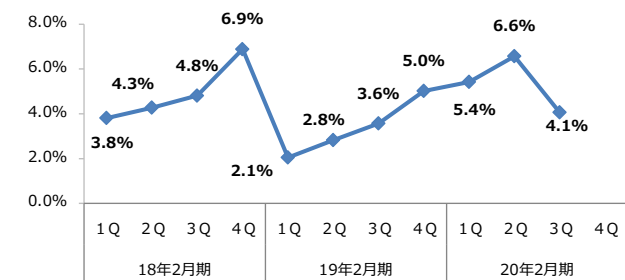
吉野家四半期セグメント利益推移



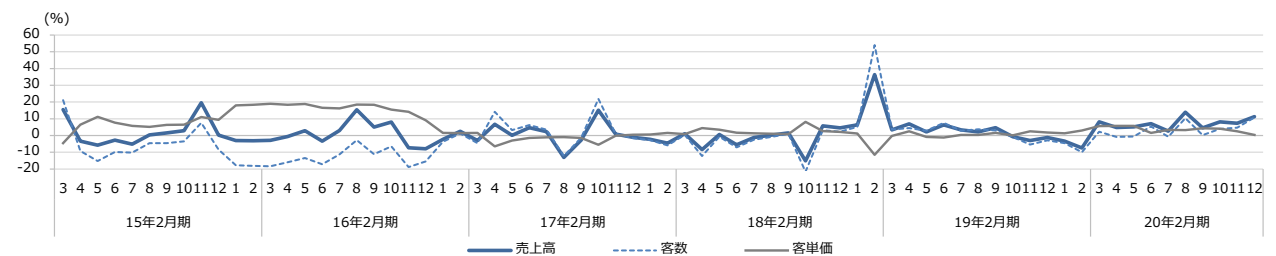
吉野家四半期売上高前年同期比推移



吉野家四半期セグメント利益率推移



吉野家既存店月次売上高前年比推移



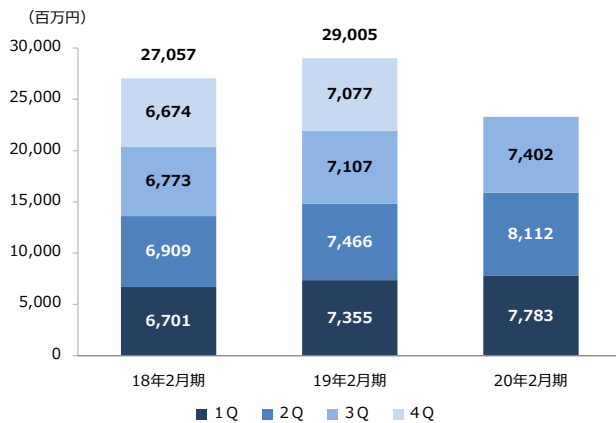
出所：会社資料によりSR社作成

はなまる

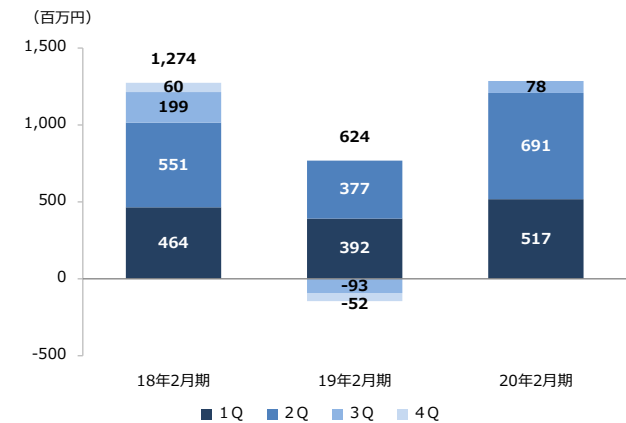
- ▷ 2020年2月期第3四半期累計売上高：23,297百万円（前年同期比6.2%増）
- ▷ 増収要因：積極的な出店に伴う店舗数の増加、価格改定や商品戦略による既存店売上高の堅調
- ▷ 店舗数：524店（出店22店、閉鎖10店）。

- ▷ 主な施策：2019年4月に吉野家とのコラボ企画「天ぶら定期券」を、同6月には「500店舗、ありがとうキャンペーン」を、同8月には「お子様割キャンペーン」を実施し、新規顧客の獲得と既存顧客の来店頻度の向上を図った。商品施策としては季節商品として、同4月に「濃厚豆乳坦々うどん」を発売し、同6月には「とろ玉ぶっかけ」を、同8月には「冷やしごま坦々うどん」を販売、10月にはぽかぽか「あんかけフェア」を実施し、女性客からの支持を獲得した。
- ▷ セグメント利益：1,286百万円（同90.2%増）

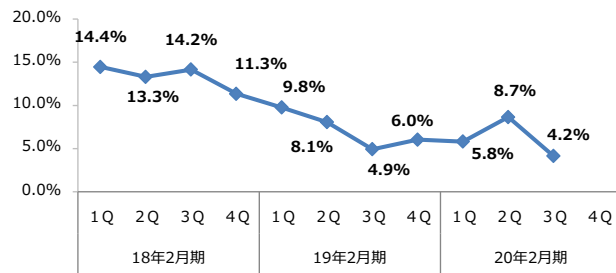
はなまる四半期売上高推移



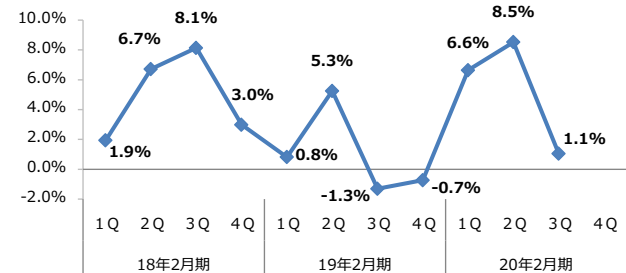
はなまる四半期セグメント利益推移



はなまる四半期売上高前年同期比推移



はなまる四半期セグメント利益率推移

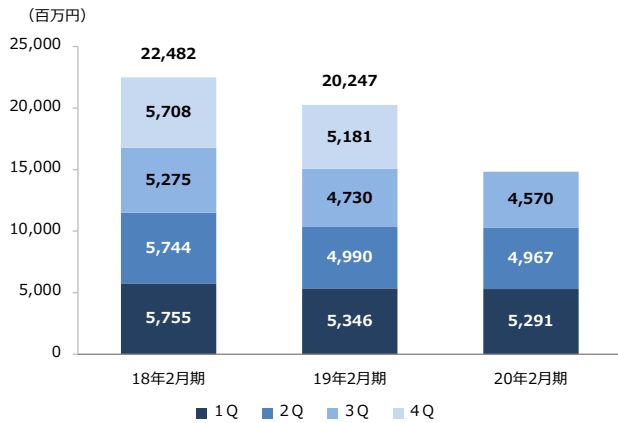


出所：会社資料によりSR社作成

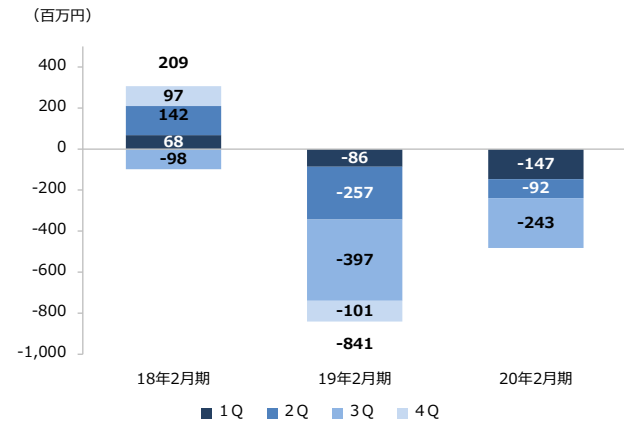
アークミール

- ▷ 2020年2月期第3四半期累計売上高：14,828百万円（前年比1.6%減）
- ▷ 減収要因：閉鎖に伴う既存店数の減少。
- ▷ 店舗数：158店（出店0店、閉鎖12店）
- ▷ 主な施策：既存店客数の回復のため、販売施策として、「肉の日」において特別価格での商品提供に加え、継続来店に繋がるよう「ランチタイム定期券」「ステップアップクーポン」「ワンツークーポン」を配布した。また、2019年4月には「ステーキのどん」において、「映画クレヨンしんちゃん」とのコラボ企画を実施した。商品施策としては、同7月に「ステーキのどん」においてボリューム満点の「激アツステーキ」を販売したほか、「しゃぶしゃぶどん亭」や「フォルクス」においても、ランチメニューの改定や季節のフェアメニューを販売した。
- ▷ セグメント損失：482百万円（前年同期実績は740百万円のセグメント損失）

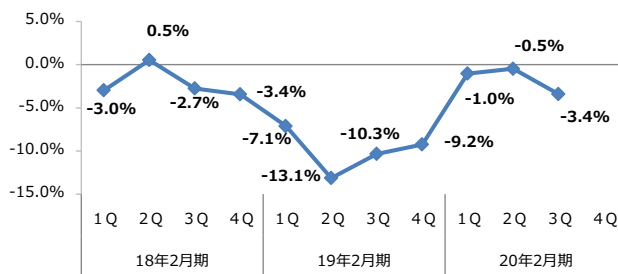
アークミール四半期売上高推移



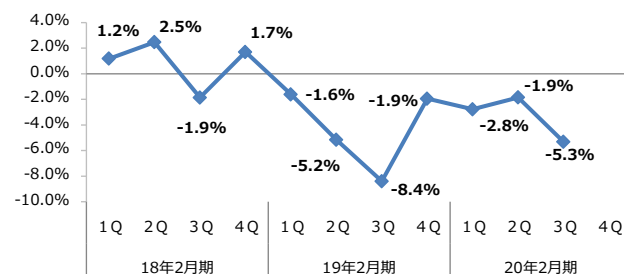
アークミール四半期セグメント利益推移



アークミール四半期売上高前年同期比推移



アークミール四半期セグメント利益率推移

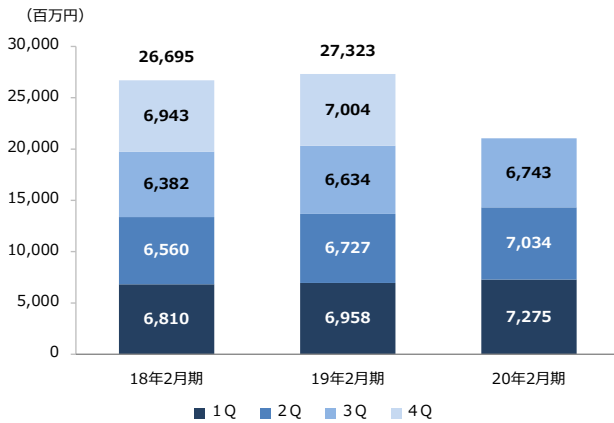


出所：会社資料によりSR社作成

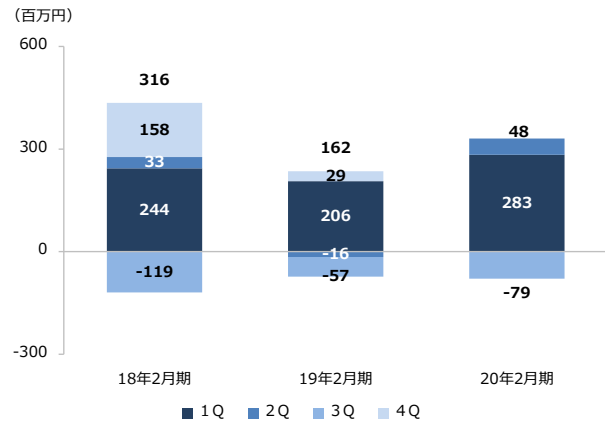
京樽

- ▷ 2020年2月期第3四半期累計売上高：21,052百万円（前年比3.6%増）
- ▷ 増収要因：首都圏に積極的に出店を行っている回転寿司業態「海鮮三崎港」の店舗数の増加や、既存店売上高も堅調に推移したこと。
- ▷ 店舗数：333店（出店12店、閉鎖12店）
- ▷ 主な施策：テイクアウト事業において、好評の「中巻セール」や「ハレの日」の各セールを実施したほか、外食事業における「ままぐる祭」「（赤皿）99円セール」などを実施した。商品施策としては、サンマ・真鱈など旬の食材を用いた「季節メニュー」を各業態で販売した。また、炊飯米の販売やインターネットサイトを利用した弁当販売も拡大した。
- ▷ セグメント利益：252百万円（同89.5%増）

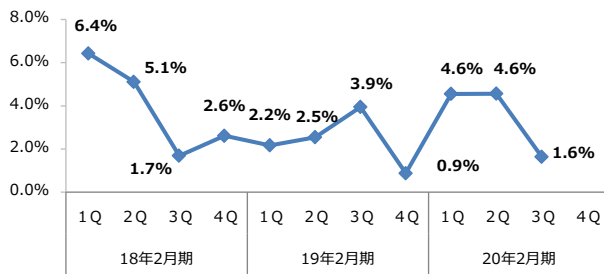
京樽四半期売上高推移



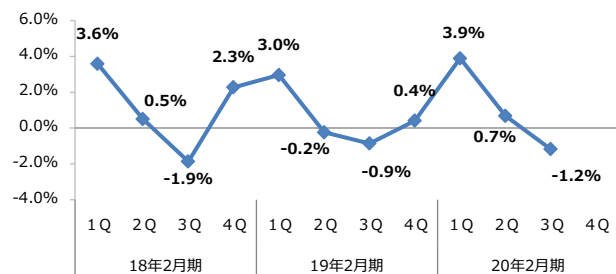
京樽四半期セグメント利益推移



京樽四半期売上高前年同期比推移



京樽四半期セグメント利益率推移

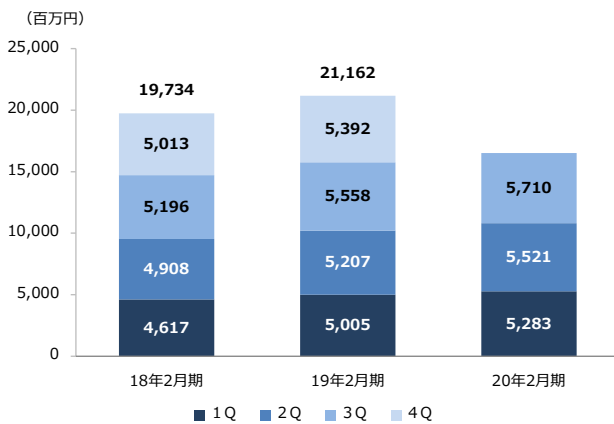


出所：会社資料によりSR社作成

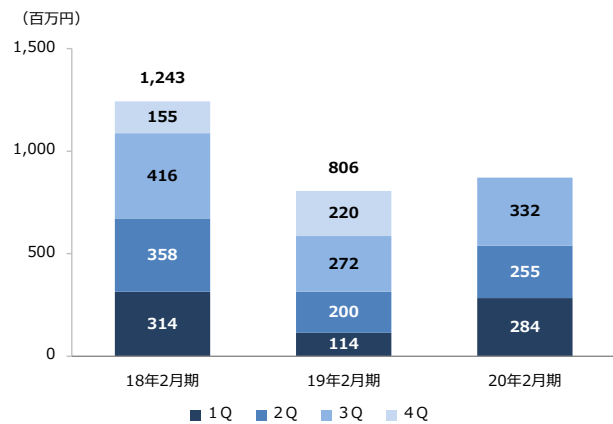
海外

- ▷ 2020年2月期第3四半期累計売上高：16,514百万円（前年比4.7%増）
- ▷ 増収要因：アメリカの売上高堅調に加え、フランチャイズも含めた積極的な出店により店舗数が増加したこと。
- ▷ 店舗数：983店舗（出店100店、閉鎖40店）
- ▷ セグメント利益：871百万円（同48.6%増）、一部エリアでの原材料価格高騰を出店数の増加でカバーした。

海外四半期売上高推移

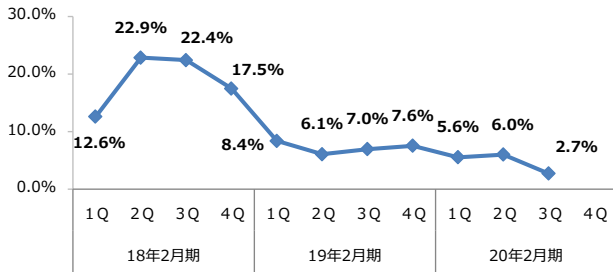


海外四半期セグメント利益推移



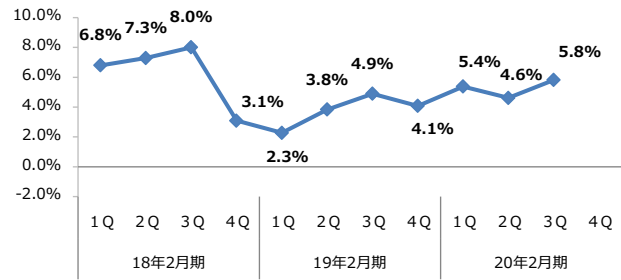
出所：会社資料によりSR社作成

海外四半期売上高前年同期比推移



出所：会社資料によりSR社作成

海外四半期セグメント利益率推移



出所：会社資料によりSR社作成

今期会社計画

業績見通し

(百万円)	18年2月期			19年2月期			20年2月期		
	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期実績	通期実績	上期実績	下期予想	通期予想
売上高	97,689	100,814	198,503	100,339	102,046	202,385	107,066	107,934	215,000
前年同期比	4.5%	6.0%	5.2%	2.7%	1.2%	2.0%	6.7%	5.8%	6.2%
売上原価	33,976	35,615	69,591	35,922	36,881	72,804	37,542	-	-
売上総利益	63,713	65,199	128,912	64,416	65,165	129,581	69,524	-	-
売上総利益率	65.2%	64.7%	64.9%	64.2%	63.9%	64.0%	64.9%	-	-
販売費及び一般管理費	61,577	63,316	124,893	64,361	65,115	129,476	66,588	71,012	137,600
売上高販管費比率	63.0%	62.8%	62.9%	64.1%	63.8%	64.0%	62.2%	65.8%	64.0%
営業利益	2,136	1,883	4,019	55	49	104	2,936	664	3,600
前年同期比	126.0%	104.7%	115.5%	-97.4%	-97.4%	-97.4%	5238.2%	1255.1%	3361.5%
営業利益率	2.2%	1.9%	2.0%	0.1%	0.0%	0.1%	2.7%	0.6%	1.7%
経常利益	2,448	2,156	4,604	332	17	349	3,023	977	4,000
前年同期比	107.8%	37.2%	67.4%	-86.4%	-99.2%	-92.4%	810.5%	5647.1%	1046.1%
経常利益率	2.5%	2.1%	2.3%	0.3%	0.0%	0.2%	2.8%	0.9%	1.9%
当期純利益	1,290	201	1,491	-850	-5,150	-6,000	1,879	-1,779	100
前年同期比	-18.0%	-161.7%	19.5%	-	-	-	-321.1%	-	-
純利益率	1.3%	0.2%	0.8%	-0.8%	-5.0%	-3.0%	1.8%	-1.6%	0.0%

出所：会社資料によりSR社作成

*表の数字が会社資料と異なる場合があるが、四捨五入により生じた相違であることに留意

2020年3月期通期連結業績予想の修正

- ▷ 売上高：215,000百万円（前回予想208,000百万円）
- ▷ 営業利益：3,600百万円（同1,000百万円）
- ▷ 経常利益：4,000百万円（同1,500百万円）
- ▷ 親会社株主に帰属する当期純利益：100百万円（同100百万円）
- ▷ 1株当たり当期純利益：1.55円（同1.55円）

修正の理由

売上高、営業利益、経常利益の上方修正の背景：主力事業である吉野家セグメントで、連続的な新製品投入による商品施策や、種々のキャンペーンの実施による効果により、既存店を中心に売上高が好調に推移したこと、はなまる、京樽、海外セグメントがいずれも順調に推移したこと。

当期純利益見通しの据え置き背景：「基盤整備」に伴う構造改革費用や連結子会社の株式譲渡の影響について、現時点では精査中であるため。

このリサーチメモは、掲載企業の[最新版レポート](#)にも掲載されています。

株式会社シェアードリサーチは今までにない画期的な形で日本企業の基本データや分析レポートのプラットフォーム提供を目指しています。さらに、徹底した分析のもとに顧客企業のレポートを掲載し随時更新しています。

ディスクレーム

本レポートは、情報提供のみを目的としております。投資に関する意見や判断を提供するものでも、投資の勧誘や推奨を意図したものではありません。SR Inc.は、本レポートに記載されたデータの信憑性や解釈については、明示された場合と黙示の場合の両方につき、一切の保証を行わないものとします。SR Inc.は本レポートの使用により発生した損害について一切の責任を負いません。

本レポートの著作権、ならびに本レポートとその他Shared Researchレポートの派生品の作成および利用についての権利は、SR Inc.に帰属します。本レポートは、個人目的の使用においては複製および修正が許されていますが、配布・転送その他の利用は本レポートの著作権侵害に該当し、固く禁じられています。

SR Inc.の役員および従業員は、SR Inc.の調査レポートで対象としている企業の発行する有価証券に関して何らかの取引を行っており、または将来行う可能性があります。そのため、SR Inc.の役員および従業員は、該当企業に対し、本レポートの客観性に影響を与える利害を有する可能性があることにご留意ください。

金融商品取引法に基づく表示

本レポートの対象となる企業への投資または同企業が発行する有価証券への投資についての判断につながる意見が本レポートに含まれている場合、その意見は、同企業からSR Inc.への対価の支払と引き換えに盛り込まれたものであるか、同企業とSR Inc.の間に存在する当該対価の受け取りについての約束に基づいたものです。

連絡先

株式会社シェアードリサーチ / Shared Research Inc.

東京都文京区千駄木3-31-12

HP: <https://sharedresearch.jp>

TEL : (03)5834-8787

Email: info@sharedresearch.jp